

雪処理の担い手確保スキーム

【名称】 雪処理担い手確保スキーム

【実施主体】 新潟県

【発表年月】 平成23年12月23日

【趣旨】

- ・昨冬の連続的な降雪により屋根雪下ろしなど雪処理の担い手が不足する事態が発生
- ・県では、積雪期の必要な雪処理担い手を遅延なく供給するため、「雪処理担い手確保スキーム(基本的な仕組み)」を改めて整理の上、今冬より運用を開始
- ・新たに豪雪地域の親族宅等の雪下ろし作業のための休暇取得への配慮について、県内の経済団体等に呼び掛け

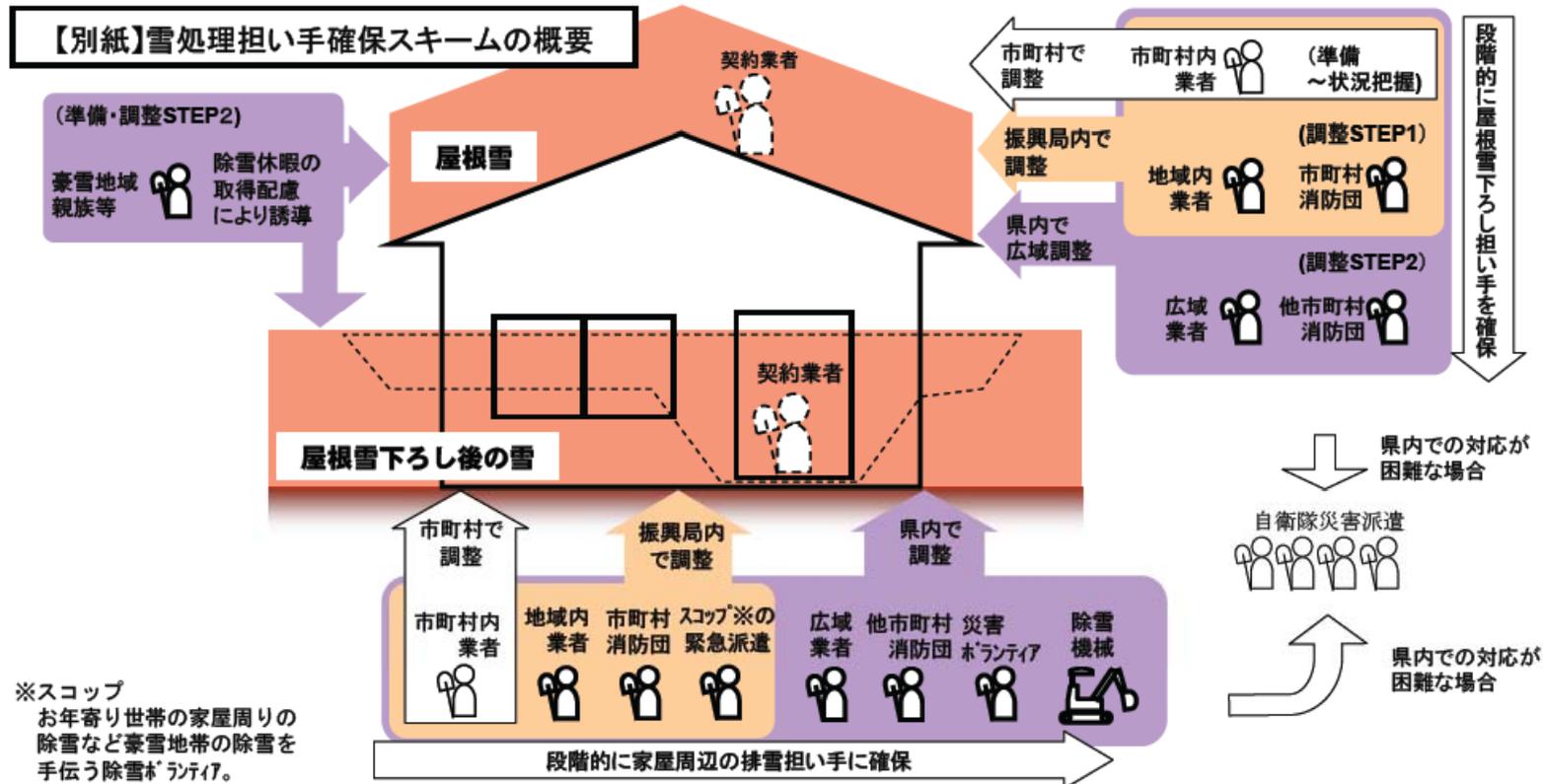
【スキーム整理上のポイント】

- ①雪処理で助けを求める県民を察知する情報収集(センサー機能)
- ②雪処理対応に必要な人材等の供給に動き出すきっかけとなる情報の設定(スイッチ機能)
- ③地域雪処理活動を尊重しつつ、必要な人材等を地域の外で供給調整(マッチング機能)

雪処理担い手確保スキーム



【別紙】雪処理担い手確保スキームの概要



雪処理 担い手確保スキーム

新潟県報道資料



平成23年12月13日
新潟県防災局

「雪処理担い手確保スキーム」により、
担い手を遅延なく供給するよう努めます。

県内では、昨冬の連続的な降雪により屋根雪下ろしなど雪処理の担い手が不足する事態が発生しました。

このため県では、積雪期の必要な雪処理担い手を遅延なく供給するため、「雪処理担い手確保スキーム（基本的な仕組み）」を改めて整理の上、今冬より運用を開始します。

また、新たに豪雪地域の親族宅等の雪下ろし作業のための休暇取得への配慮について、県内の経済団体等に呼び掛けを行います。

【スキーム整理上のポイント】

- ①雪処理で助けを求める県民を察知する情報収集（センサー機能）
- ②雪処理対応に必要な人材等の供給に動き出すきっかけとなる情報の設定（スイッチ機能）
- ③地域雪処理活動を尊重しつつ、必要な人材等を地域の外で供給調整（マッチング機能）

「自らの雪は自らの責任と負担において処理する」ことが基本となりますが、本スキームにより、市町村や関係機関と連携し、自ら雪処理が行えず、やむを得ず助けを求める県民を迅速に察知し、必要な人材等を遅延なく供給することで県民生活の安全・安心の確保に努めます。